

〔横山第二排水樋管改築工事〕 〔大石田大橋下部工（A1）等工事〕

【工事説明会】

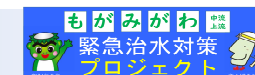
〔令和8年6月5日〕



発注者：  国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 大石田出張所

施工者：  株式会社 柿崎工務所

本日の説明内容



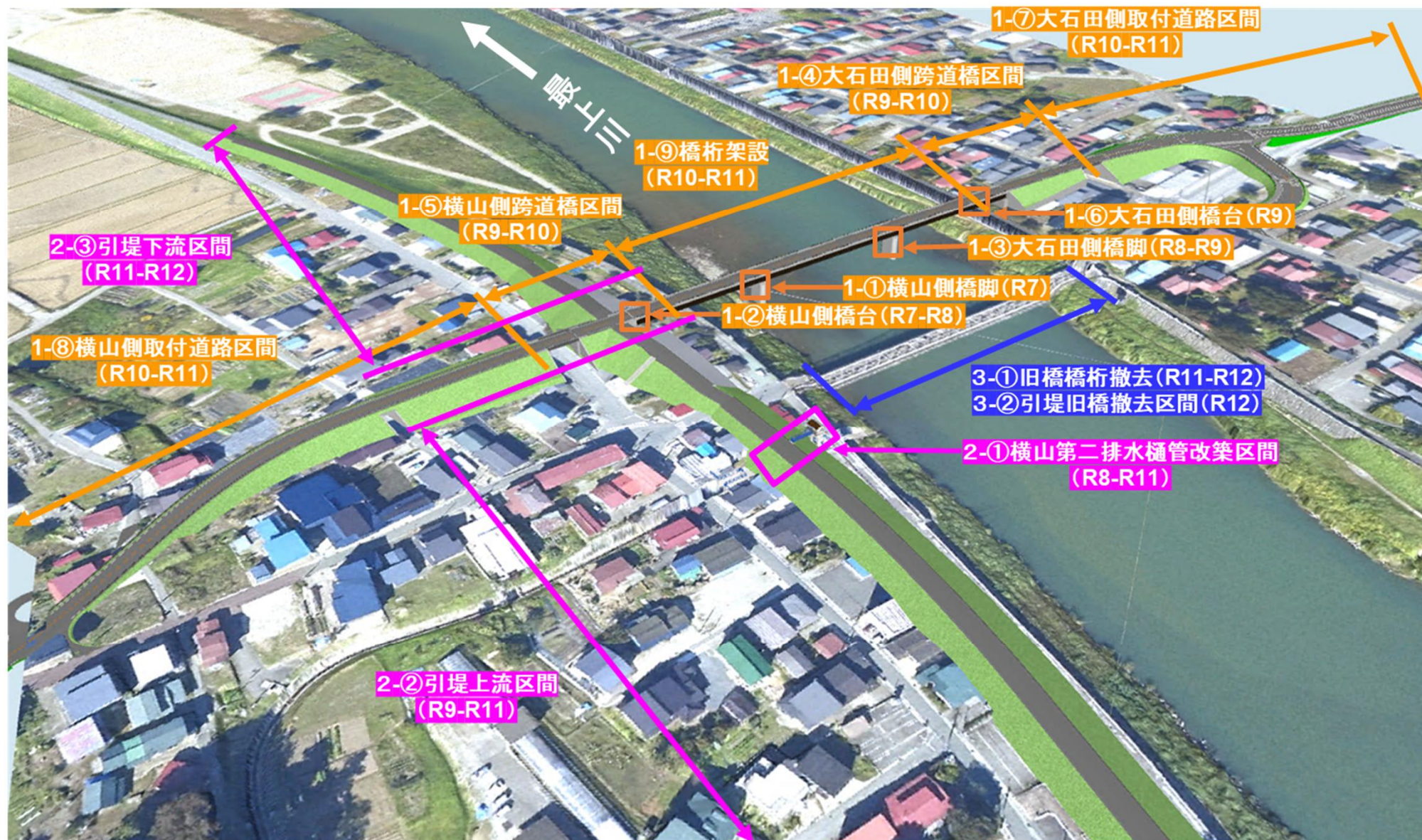
1 -	事業及び工事概要について		1	～	3
2 -	[横山第二排水樋管改築工事]の概要について 施工工程・手順・施工概要等		4	～	8
3 -	[大石田大橋下部工(A1)等工事]の概要について 施工工程・手順・施工概要等		9	～	13
4 -	運搬ルートについて(共通事項)		14		
5 -	[交通安全]の留意事項について(共通事項)		15		
6 -	[環境対策]の留意事項について(共通事項)		16		

1. 事業及び工事概要(最上川中流・上流 緊急治水対策プロジェクトについて)

●令和2年7月豪雨により、甚大な被害が発生したことを踏まえ、最上川中流・上流において、国・県・市町村が連携し、被災した箇所において、集中的に再度災害防止対策を実施する「最上川中流・上流緊急治水対策プロジェクト」（令和3年1月29日）を策定し、鋭意進めています。**大石田・横山地区においては、堤防整備及び堤防整備に伴う大石田大橋の架替えを実施することとしています。**



1. 事業及び工事概要（事業全体スケジュールについて）



注) 上記スケジュールやイメージについては、予算の配分や今後の進捗状況により変更になる場合があります。

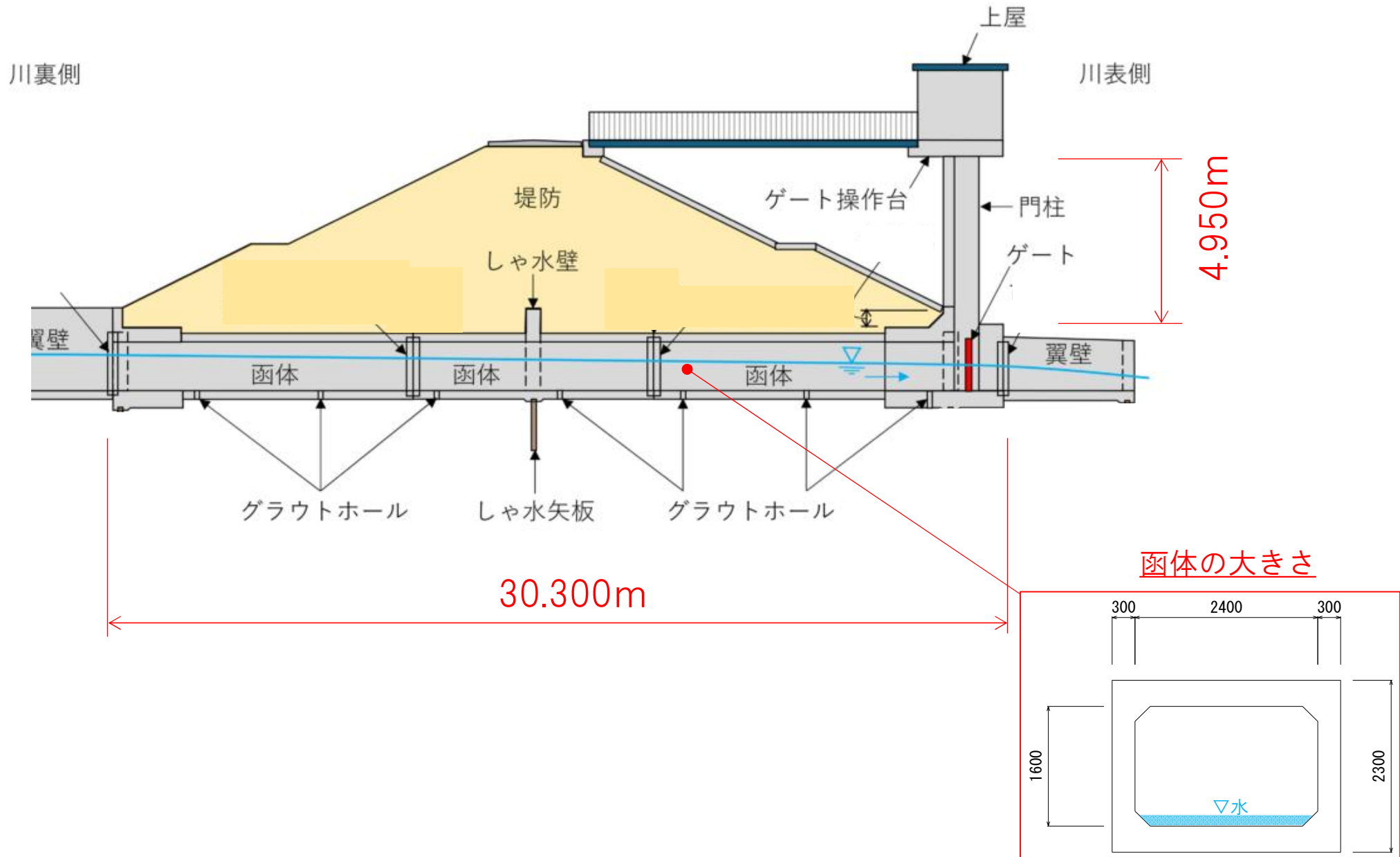
1. 事業及び工事概要(令和8年度 実施予定工事の概要について)



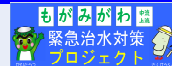
工 事 名	令和7～9年度 横山第二排水樋管改築工事
受 注 者	株式会社 柿崎工務所
工 期	令和8年4月1日～令和10年3月30日
現場事務所	大石田町大石田字橋本丙186-1(1F)
工 事 内 容	築堤L=120m、樋管改築N=1基
工 事 名	令和7年度 大石田大橋下部工(A1)等工事
受 注 者	株式会社 柿崎工務所
工 期	令和8年4月13日～令和8年11月30日
現場事務所	大石田町大石田字橋本丙186-1(2F)
工 事 内 容	橋台 N=1基

[横山第二排水樋管改築工事] 本体構造について

参考



[横山第二排水樋管改築工事] 施工工程・手順について



工 事 名 : 横山第二排水樋管改築工事

[施 工 工 程]

工 種	令 和 8 年						
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
準 備 工							
仮 設 工							
構造物撤去工							

工 種	令 和 9 年											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
①仮 設 工												
地盤改良工												
②樋門・樋管本体工												
堤外水路工												
堤内水路工												
仮 設 工												

← 仮排水路通水: 予定: 令和9年2月中旬～11月中旬 →

工 種	令 和 10 年		
	1月	2月	3月
③河川土工			
法覆護岸工			
付帯道路工			
仮 設 工			
後片付け			

工 期 : 令和8年4月1日 ～ 令和10年3月30日

作業時間 : 8 : 00 ～ 17 : 00

休 工 日 : 土曜日、日曜日

※ 工期、作業時間は現段階での予定であり、進捗等により変更となる可能性があります。

[①施工例] 仮設工 (R8.7月～)

※鋼矢板打ち込み作業



[②施工例] 樋門・樋管本体工 (R9.3月～)

※躯体本体仕上がりイメージ
(他工事完成参考写真)

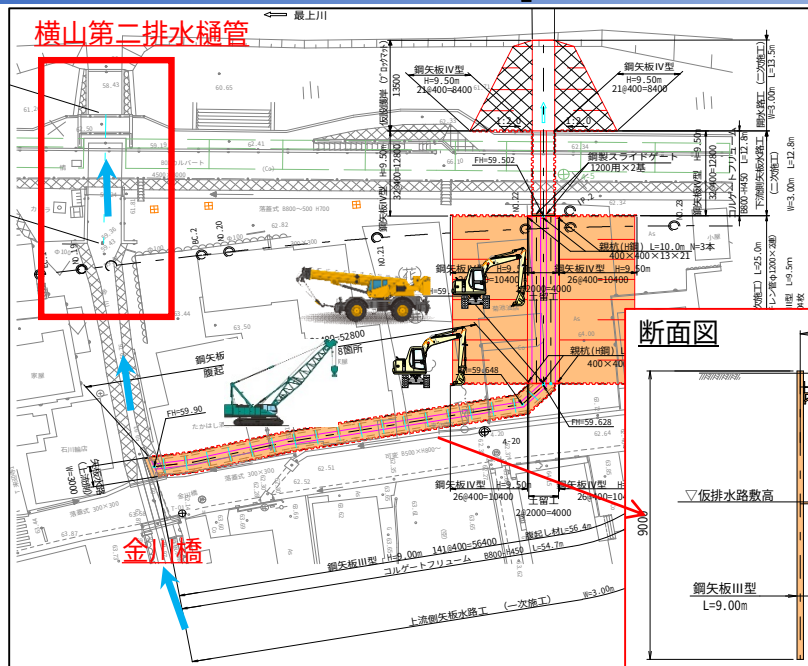


[③施工例] 河川土工 (R10.1月～)

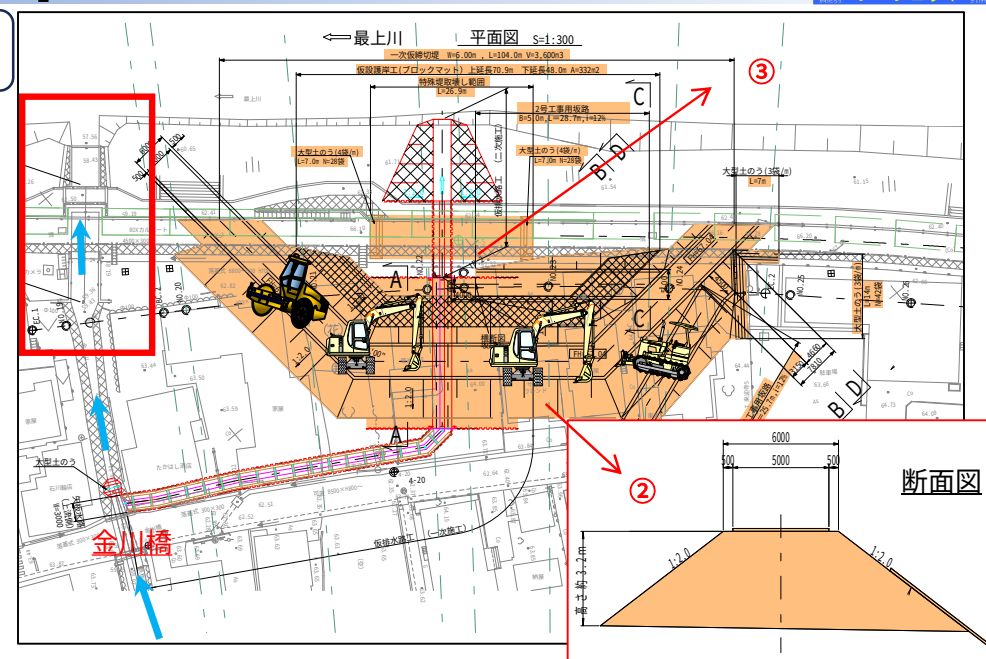
※盛土作業



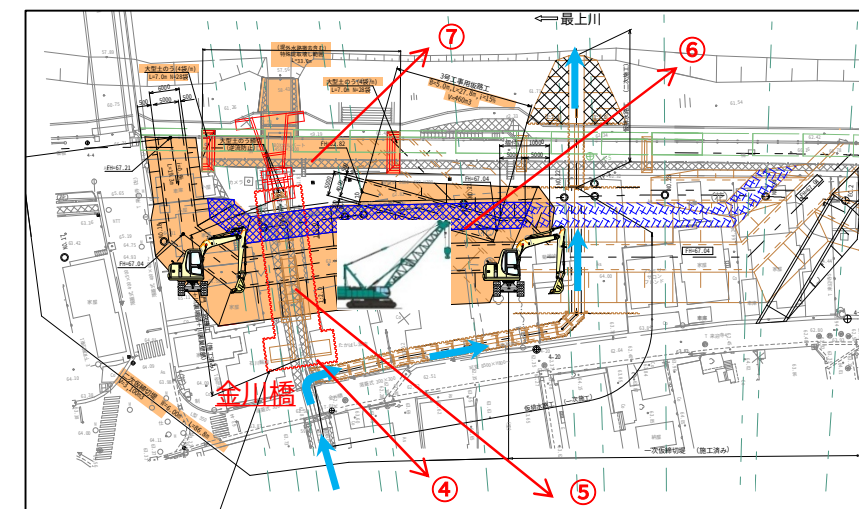
[横山第二排水樋管改築工事] 施工概要について



↑: 通水ルート



① 金川を切り回す為に、鋼矢板により仮排水路を造成します。(R8.7月頃～)



④ 既設の樋管を取り壊し、土留用の鋼矢板を打込みます。(令和9年2月頃～)

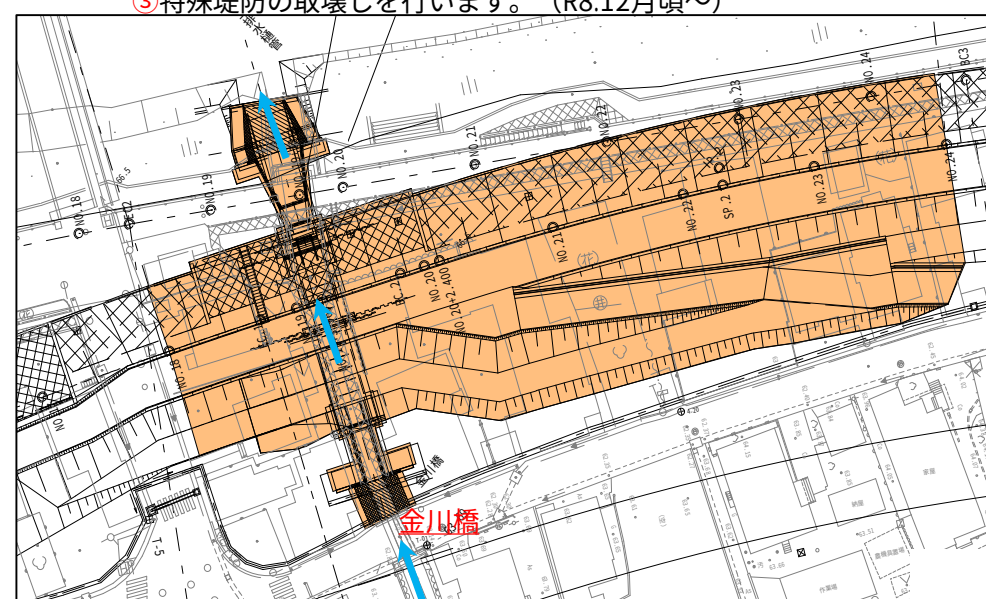
⑤ 樋管本体を構築していきます。(令和9年4月頃～)

⑥ 土留用の鋼矢板を引き抜き、土で仮締切を盛っていきます。(令和9年6月頃～)

⑦ 特殊堤防を取壊し川側の護岸を整備します。(令和9年7月頃～)

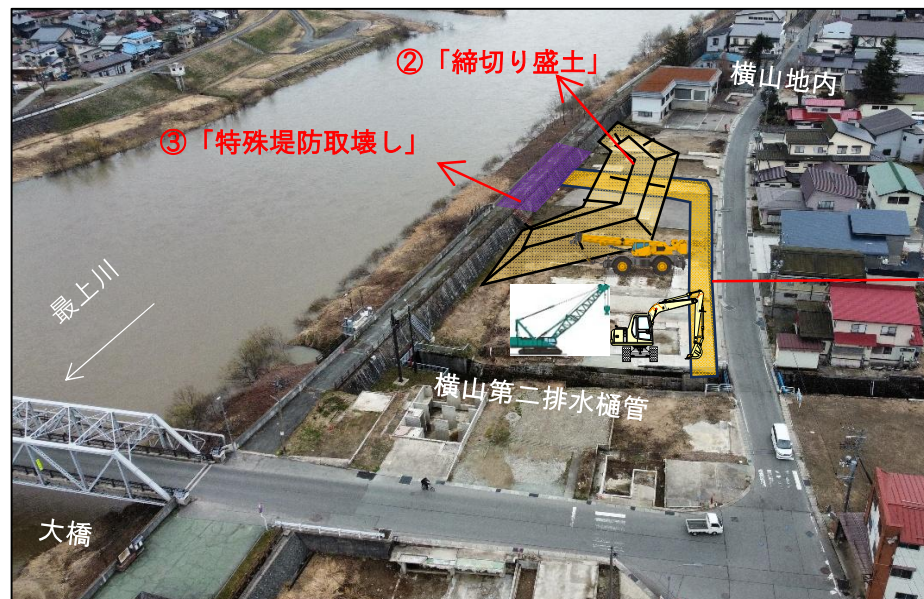
② 土を盛って仮締切堤防を造成します。(R8.10月頃～)

③ 特殊堤防の取壊しを行います。(R8.12月頃～)

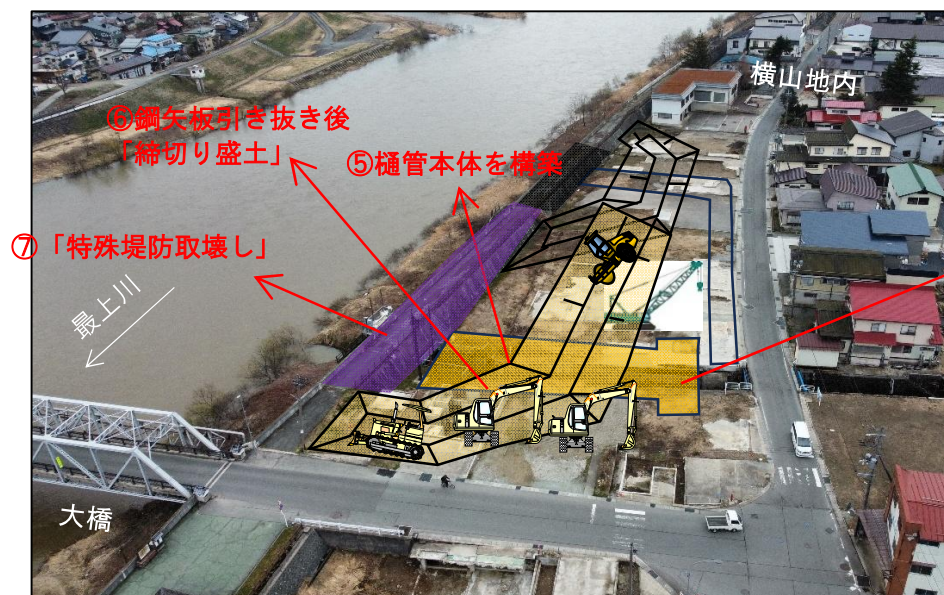


⑧ 川表側・川裏側の水路を整備後、河川土工・護岸ブロックを行って完了となります。

[横山第二排水樋管改築工事] 施工概要について



①「仮排水路」
※イメージ



④「土留仮締切」 鋼矢板による
※イメージ

「樋門・樋管本体」イメージ
※他工事完成写真参考

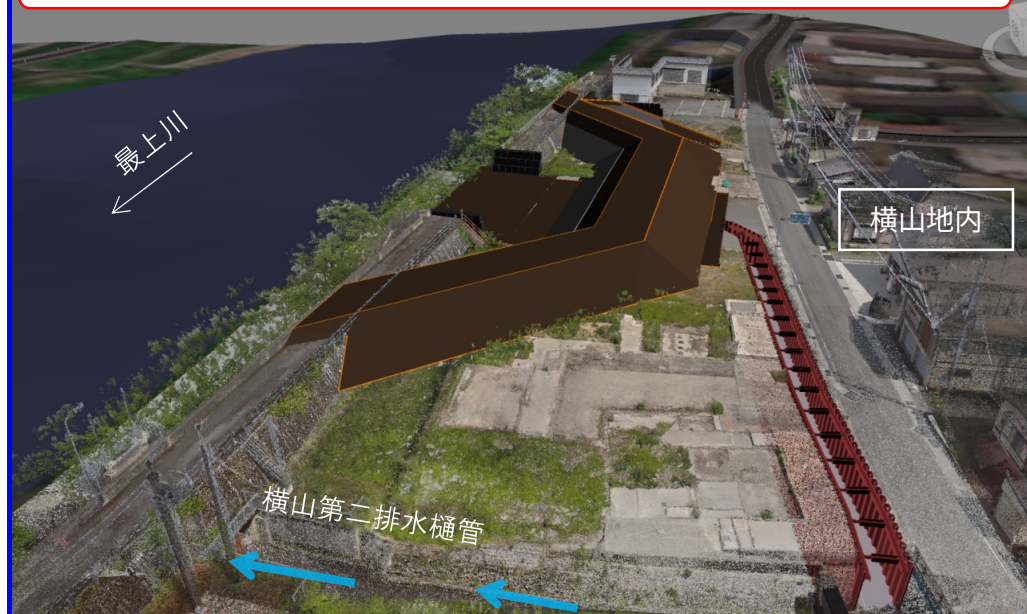


[横山第二排水樋管改築工事] 施 工 概 要 について

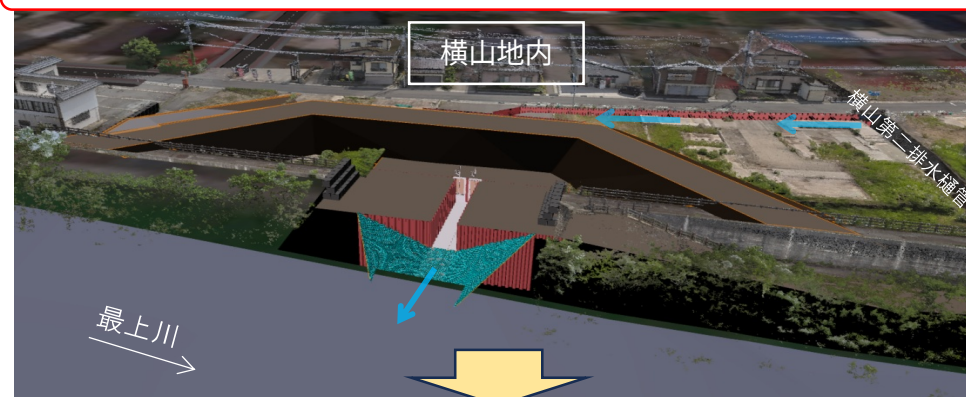
① 矢板工・仮排水路



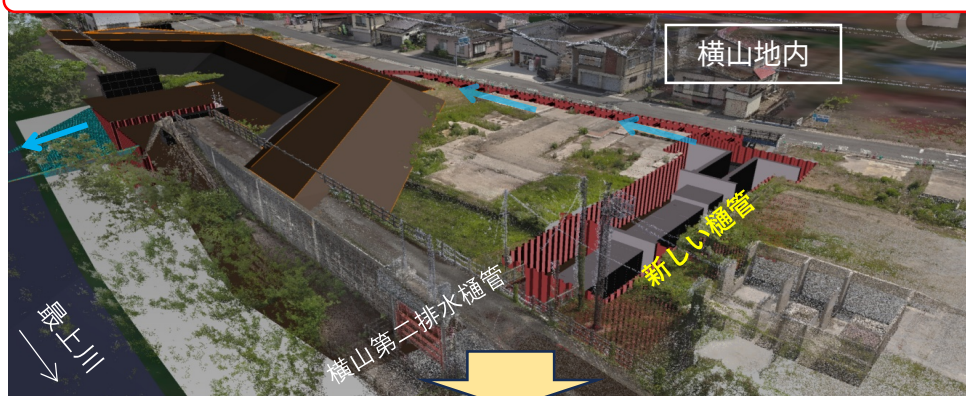
② 盛土工・特殊堤取壊し



③ 矢板工・川側整備



④ 樋門・樋管本体工



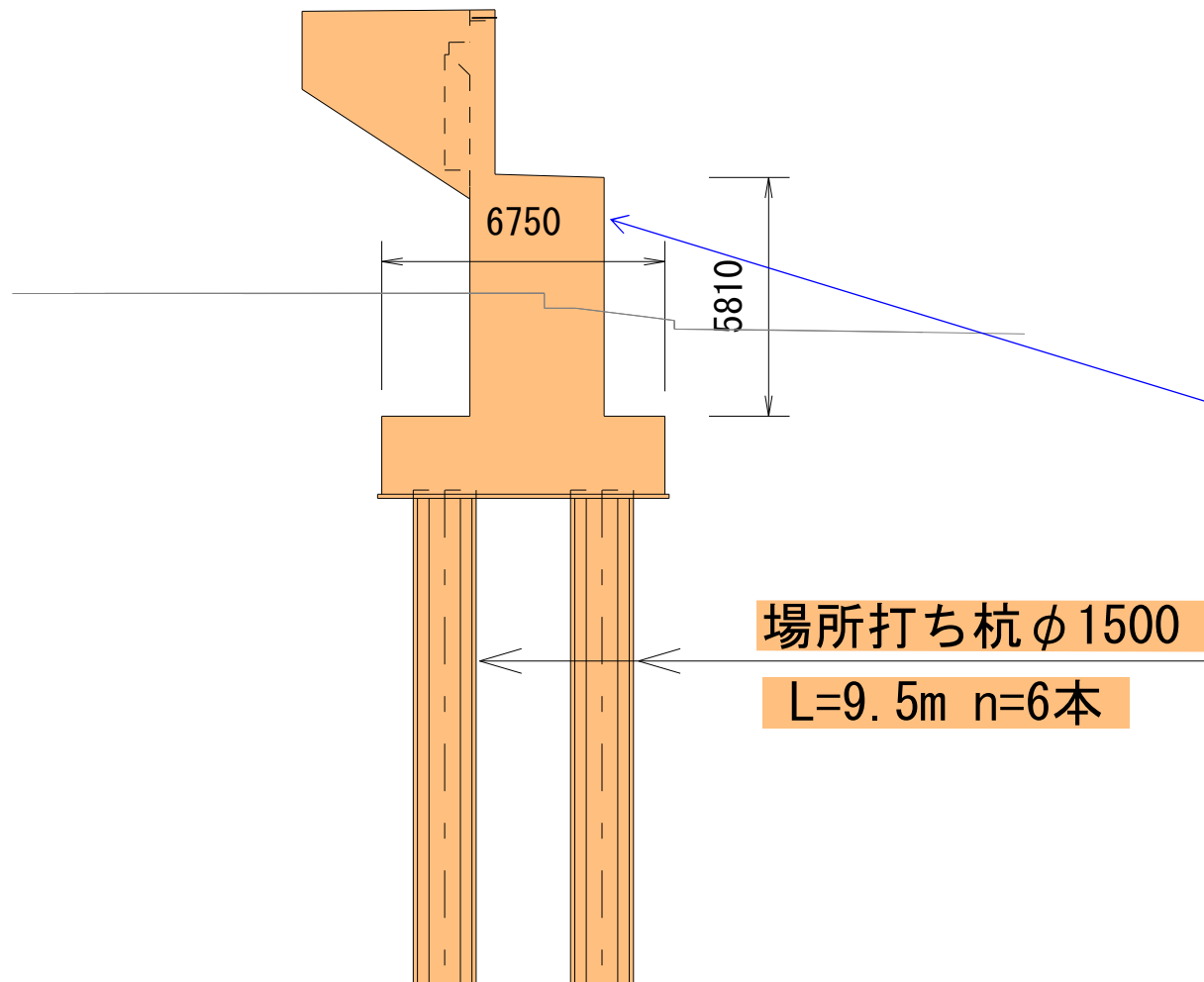
⑤ 完成イメージ



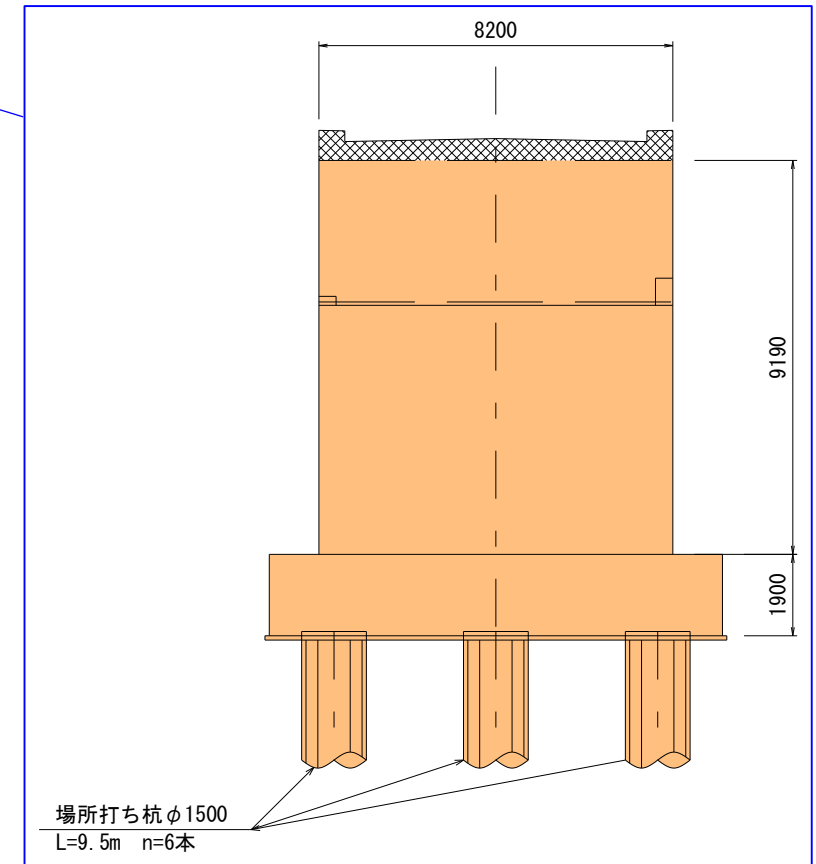
[大石田大橋下部工(A1)等工事] 本体構造について

参考

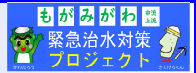
側面図



正面図



[大石田大橋下部工(A1)等工事] 施工工程・手順について



工 事 名 : 大石田大橋下部工(A1)等工事

[施 工 工 程]

工 種	令 和 8 年					
	6月	7月	8月	9月	10月	11月
準 備 工						
構造物撤去工						
①場所打杭工						
②橋 台 工						
後片付け						

工 期 : 令和8年4月13日 ~ 令和8年11月30日

作業時間 : 8:00 ~ 17:00

休 工 日 : 土曜日、日曜日

※ 工期、作業時間は現段階での予定であり、進捗等により変更となる可能性があります。

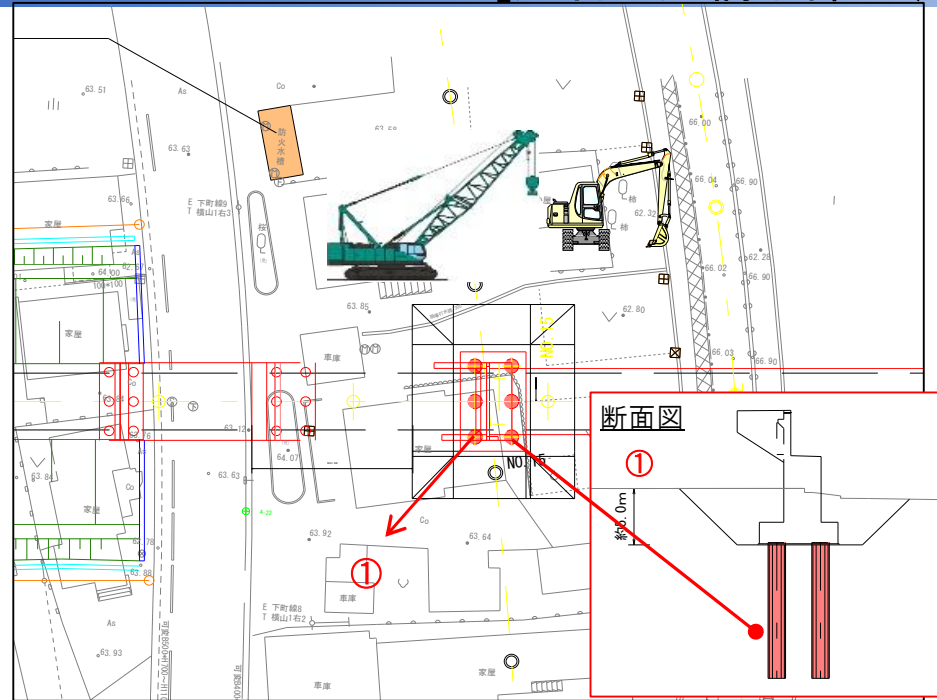
[①施工例] 場所打杭工 (R8.7月~)
※杭打ち込み作業



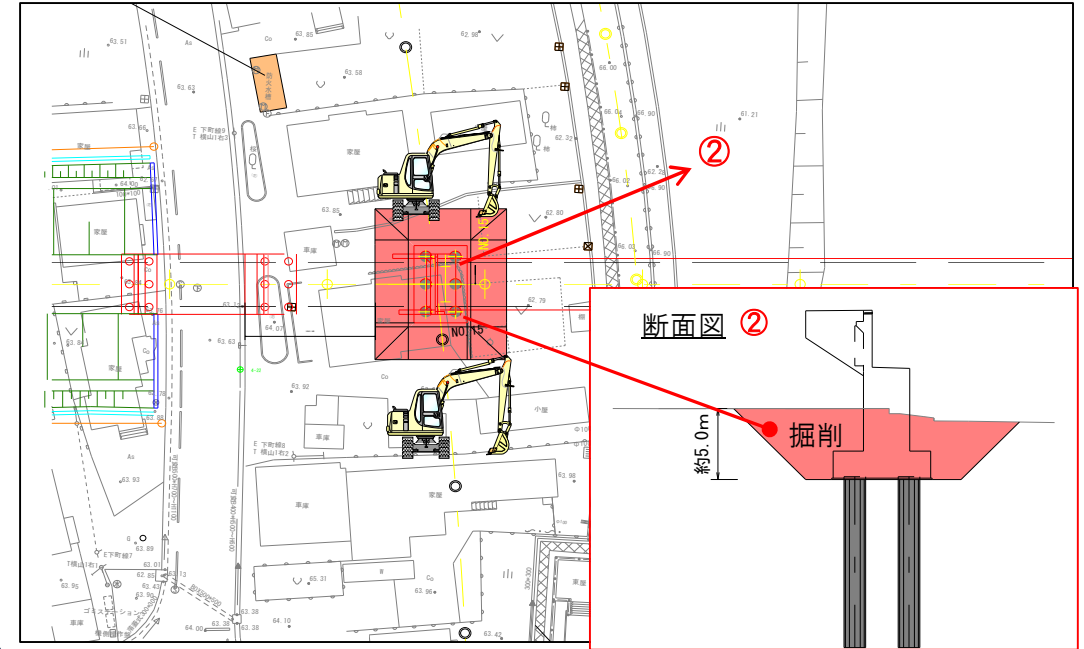
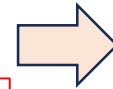
[②施工例] 橋台工 (R8.8月~)
※躯体本体仕上がりイメージ
(他工事完成参考写真)



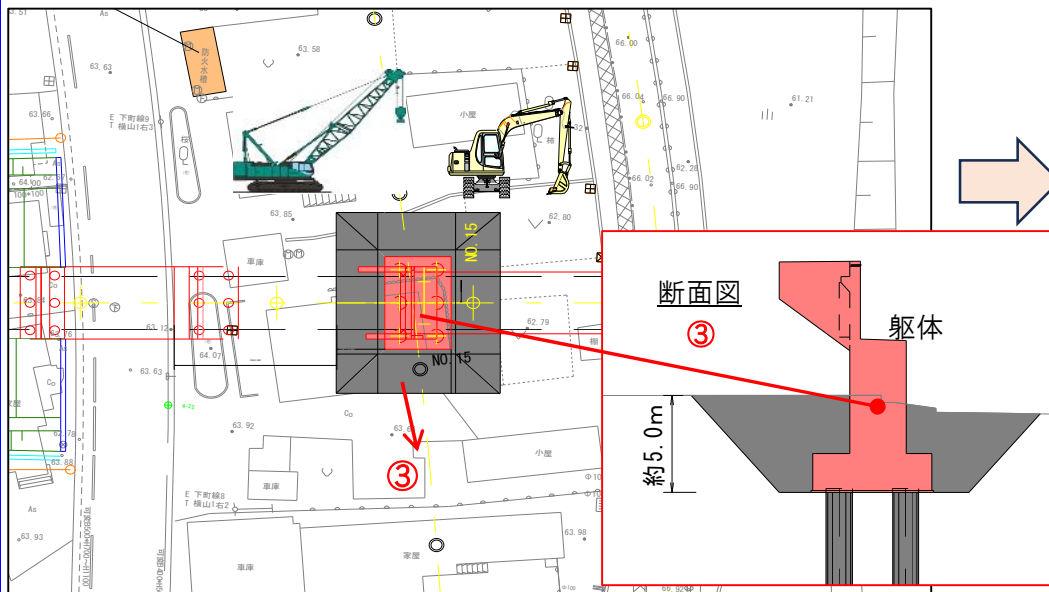
[大石田大橋下部工(A1)等工事] 施工概要について



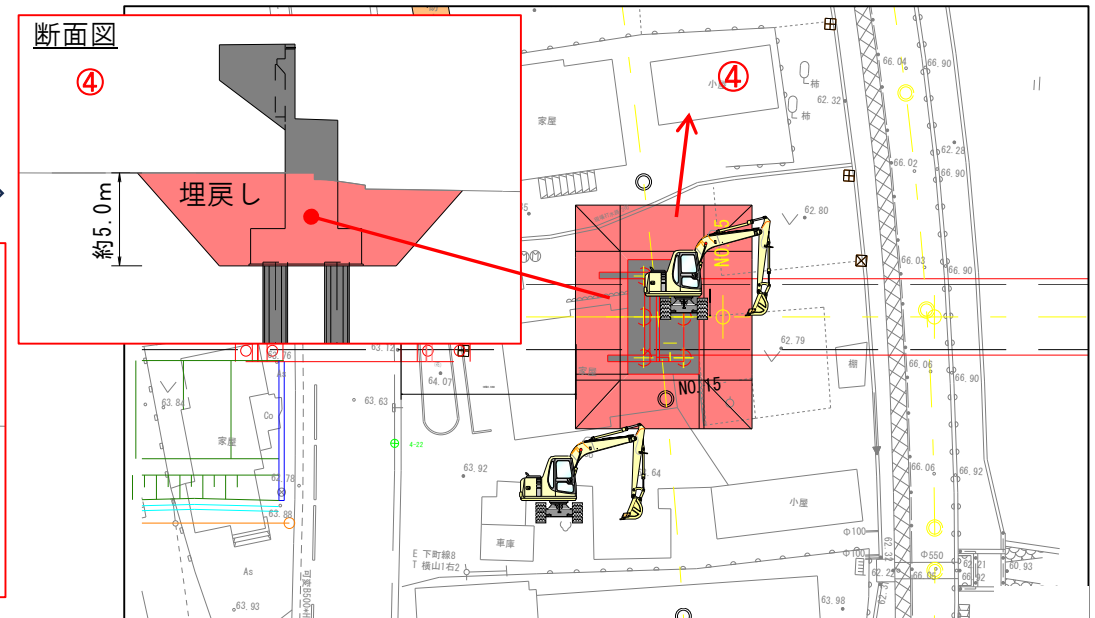
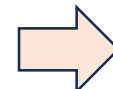
①場所打ち杭 長さ9.5m 6本を地中に打設します。(令和8年7月頃～)



②高さ約5m程度、橋台ができる周りの掘削を行います。(令和8年8月頃～)



③橋台躯体を構築していきます。(令和8年9月頃～)



④躯体構築完了後、掘削した箇所の埋戻しを行って完了となります。

[大石田大橋下部工(A1)工事] 施 工 概 要 について



①「場所打ち杭基礎」長さ9.5m 6箇所
※イメージ



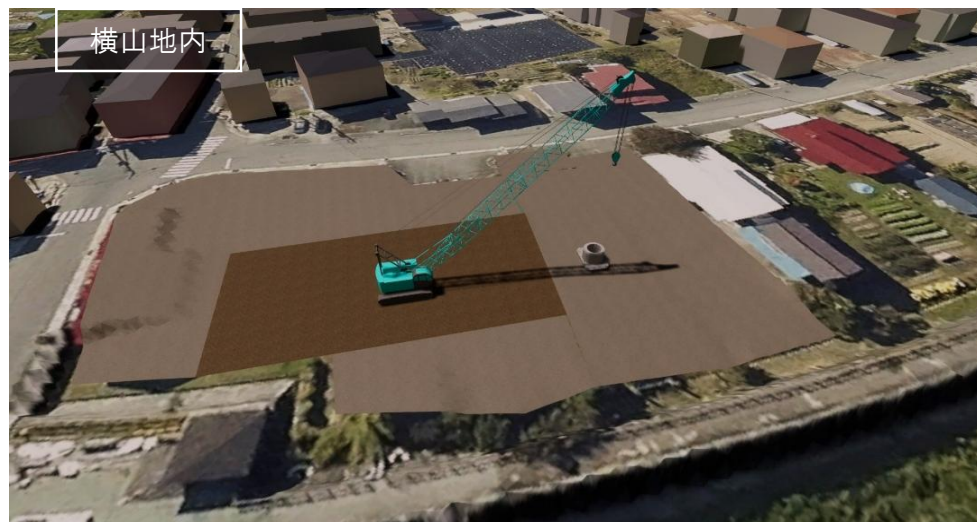
②躯体施工箇所の掘削
※イメージ

「橋台本体」イメージ
他工事完成写真参考

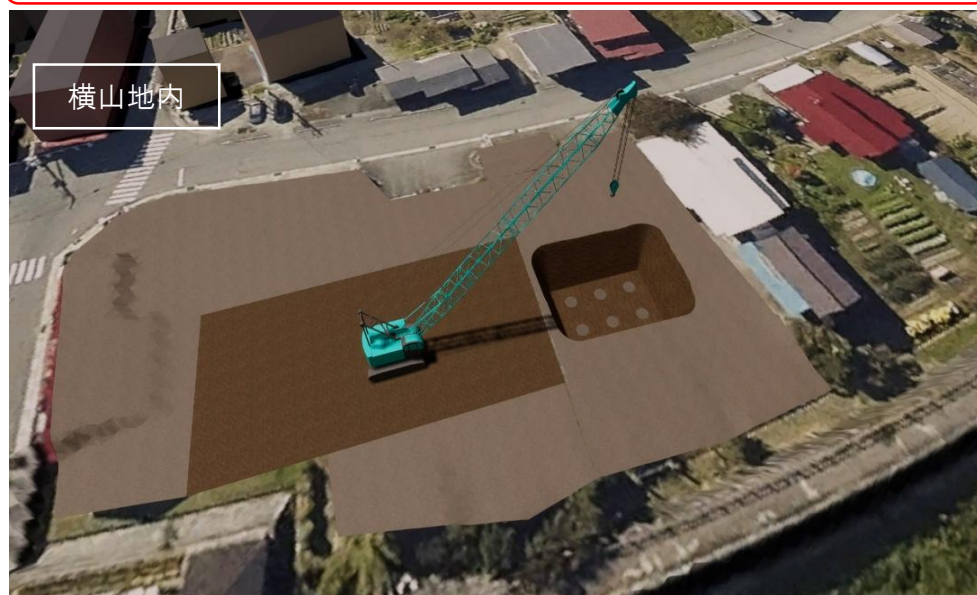


[大石田大橋下部工(A1)工事] 施 工 概 要 について

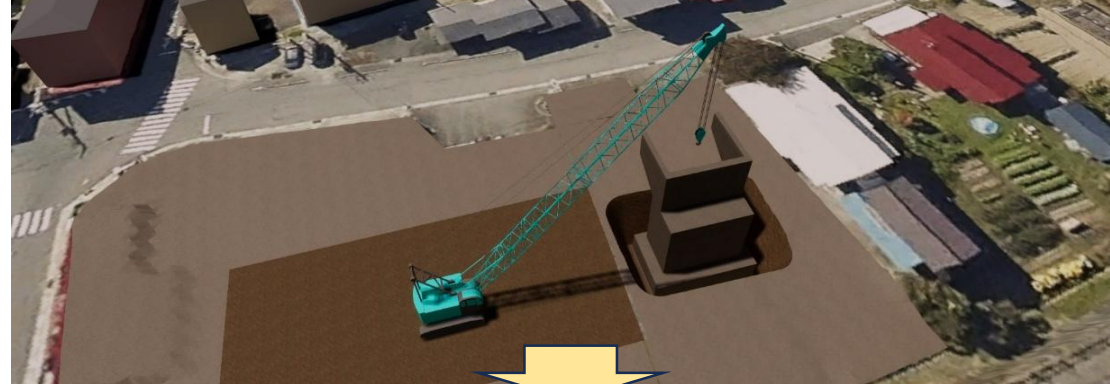
① 場所打ち杭基礎工



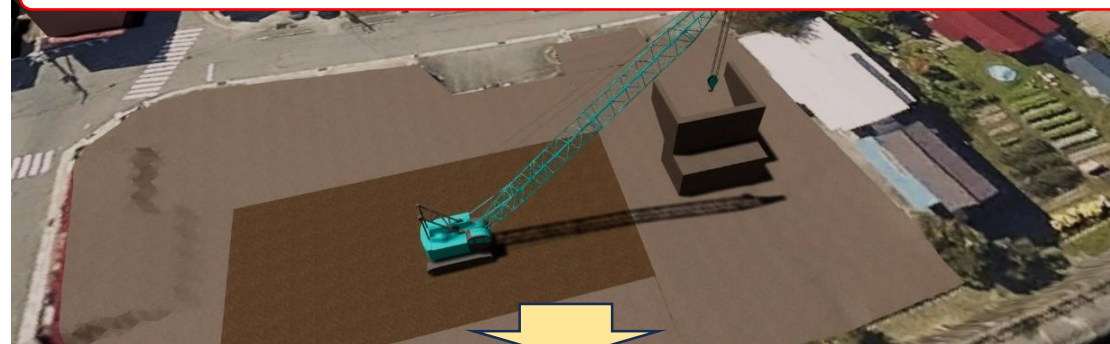
② 土工掘削・基礎工



③ 躯体工(コンクリート工・足場工)



④ 土工埋戻し・片付け等



⑤ 完成イメージ



運 搬 ル ー ト に つ い て [共 通]

[黒滝橋]
令和8年7月～令和8年11月末
黒滝橋の工事による
大型車通行止め

- 黄色線 : ダンプトラック・生コン車・台車
トレーラー車
(黒滝橋通行可能時)
- 赤線 : ダンプトラック・生コン車
(黒滝橋通行止め期間)
- 青線 : 台車・トレーラー車
(黒滝橋通行止め期間)

[大石田大橋下部工 (A1) 等工事]

[横山第二排水樋管改築工事]

A部

←A部詳細

【工事車両ルートについて】

黄色部のT字路では台車・トレーラー車の軌跡の確保が困難な為に『黒滝橋』の通行止め期間中は赤線のルートと青線のルートの2ルートを通行します。

⊗ : 「大石田大橋」では大型車は通行しません。

[交通安全対策]

地域の皆様に対する交通安全対策は『最優先事項』として実施いたします。

① 地元車両の最優先

工事車両の出入りでは一般車両を最優先とし、安全確保に努める。



② 注意喚起看板の設置

工事車両走行ルートや工事車両出入口には注意喚起看板を設置します。

③ 工事関係者に対する交通安全教育の徹底

制限速度・車間距離の厳守、一般車両最優先の徹底、歩行者への配慮、一時停止の徹底



④ 工事用車両への明示

土砂運搬等でのダンプトラックの前面に下記のダンプマスクを明示し工事車両の識別と運転手の安全意識高揚を実施します。



「例）ダンプマスクの明示」

[振動・騒音対策]

- ① 施工期間中は適宜、騒音・振動測定を実施し、作業内容に適した騒音・振動対策を実施します。
- ② 建設機械は国土交通省指定の「排ガス対策建設機械」及び「超低騒音建設機械」、「低騒音建設機械」を使用します。



排出ガス対策型建設機械



低騒音型建設機械



超低騒音型建設機械

- ③ 建設機械の不必要なアイドリングや空ぶかしを禁止します。



- ④ 衝撃音や不要な振動が発生しない様、重機作業は細心の注意を払って作業します。